



United we stand

IMPACT

〆切りは
8月31日(土)

IBD患者さんへ

インターネット調査へのご協力をお願い

世界各国で実施しているIBD患者の実態調査であるIMPACT(インパクト)調査は、主に欧州のIBD関係の患者団体が加盟する患者連合会である潰瘍性大腸炎およびクローン病協会欧州連盟(EFCCA:エフカ)が実施しています。クローン病や潰瘍性大腸炎が患者さんの生活にどのような影響をどの程度及ぼしているのか調べ、さらに国によって違いがあるのかを明らかにすることを目的として実施されています。日本においては、NPO法人IBDネットワークが協力し実施することになりました。

みなさまにご協力いただいた結果は、EFCCAにて集計・解析がされ、EFCCA、またはその加盟団体、日本においてはNPO法人IBDネットワークの活動の中等で、公的機関への働きかけ、医療従事者および患者団体等へ働きかけをすることなどを目的に利用予定です。

今後のクローン病および潰瘍性大腸炎患者さんのよりよい環境づくりを目指すため、ぜひご協力くださいますようお願いいたします。



ご回答いただくにあたり所要時間は20分程度です。

- ① インターネット検索サイトで IBDネットワーク を検索
- ② IBDネットワークホームページから、IMPACTロゴをクリックし参加登録ページへ
- ③ 参加登録ページで名前、メールアドレスを入力し、 ボタンをクリック
- ④ 入力したメールアドレスにEFCCAからメールが届きます。
本文内のリンクを クリックして回答をスタート！

ヨーロッパのIBD患者さんはこう感じています！

仕事を休むことにストレスを感じた
(61%)

他人と親密な関係に支障をきたした
(40%)

不満・不当な批判を受けた
(25%)

親密な関係を続けられなくなった
(23%)

欧州の結果はこちらから→<http://efcca-solutions.net/european.php>

日本のみなさんはどうでしょうか？ みなさんの声も世界に届けませんか！

欧州IMPACT Survey結果より(調査期間:2010年11月~2011年8月 回答数:4,990例)

調査にご協力ください！



IBDの事を
もっとよく知ってほしいから・・・
日本からも、世界の患者さんと一緒に
声を上げましょう！



わたしには 声があります。
わたしは 将来が大切です。
そして、
わたしには 将来を変える力(インパクト)があります。

まずはウェブで
検索！

IBDネットワーク

